



令和 8 年度の事業展開について

(地域における保育の質の向上の体制整備調査研究事業)

事業の3つの柱

実態把握から
試行・具体化の
フェーズへ

1 現場伴走・基盤強化

保育・幼児教育の現場や関係機関等からの声の拾い上げを継続し、具体的な取組に反映させるほか、ネットワークの構築および連携体制の強化を図る

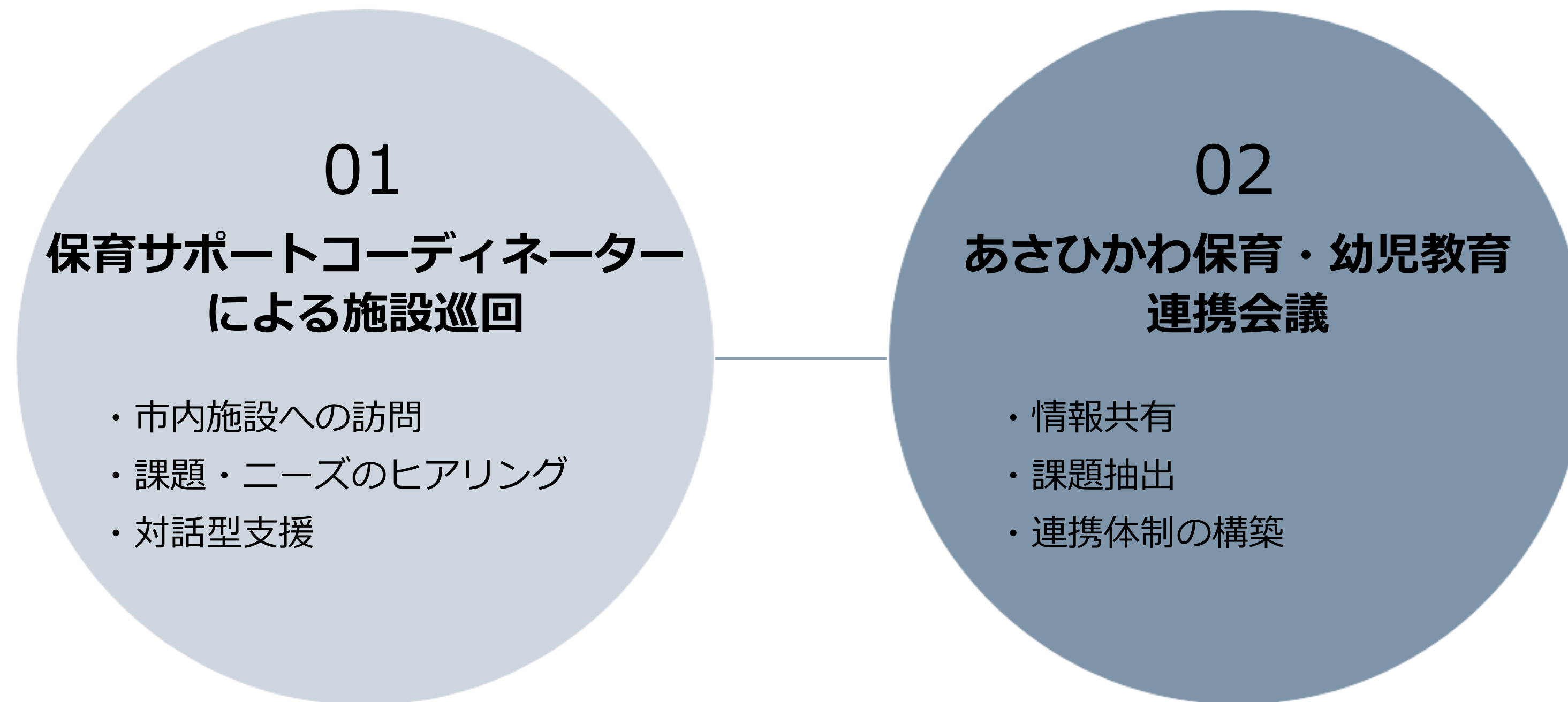
2 実践的な相互学習

法人や施設の垣根を越え、現場の保育者同士が相互に情報共有や課題解決に向け学びを深める実践的な取組を展開する

3 知見・エビデンスの蓄積

施設巡回等を踏まえた地域における課題の整理・分析、他地域の優良・先進事例の調査により情報の収集・蓄積を行い、本市に適した事業展開の反映につなげる

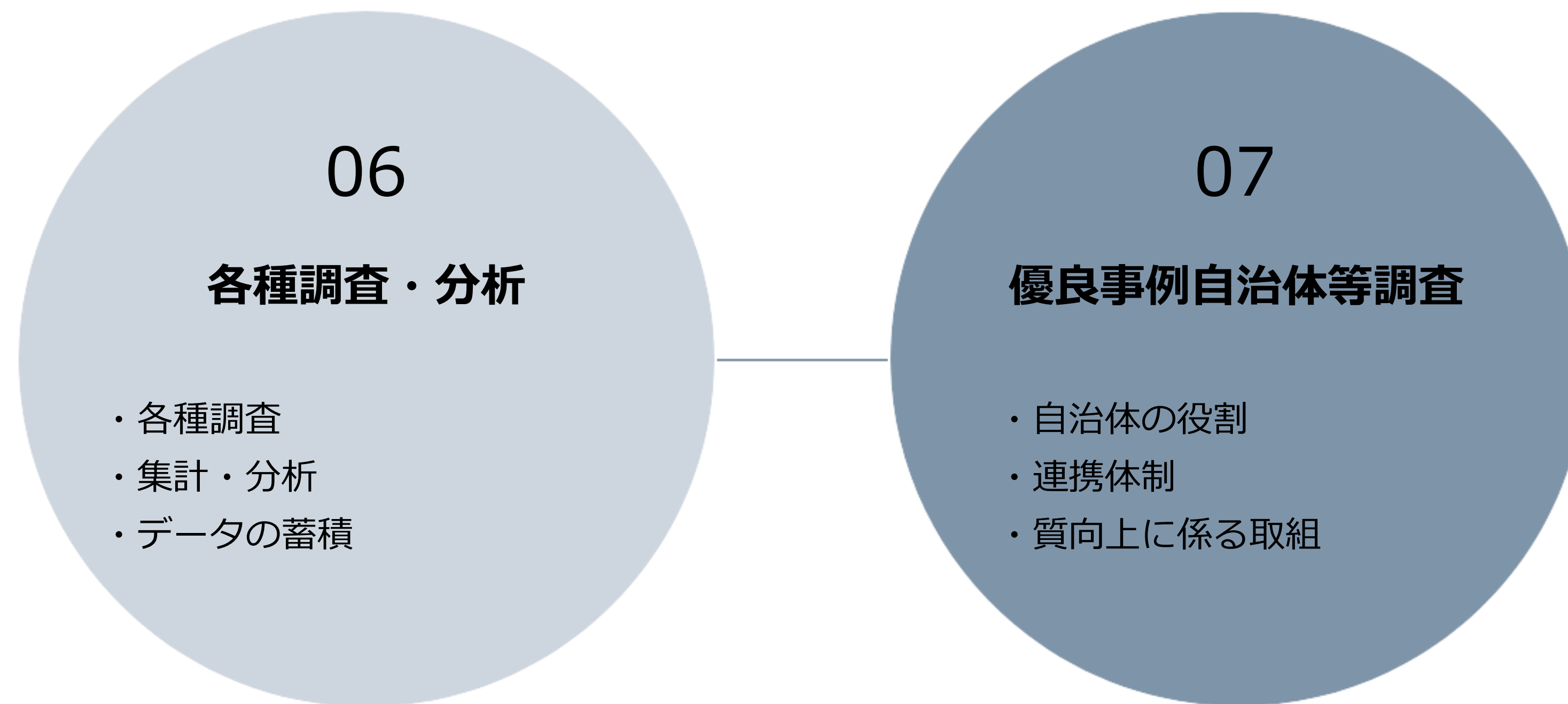
1 現場伴走・基盤強化



| 2 実践的な相互学習



| 3 知見・エビデンスの蓄積



令和8年度の事業展開

3つの柱と7つのアクション

1 現場伴走・基盤強化

- 01 保育サポートコーディネーターによる施設巡回
- 02 あさひかわ保育・幼児教育連携会議

2 実践的な相互学習

- 03 公開保育
- 04 ワークショップ
- 05 保育の質向上研修

知見・エビデンスの蓄積 3

- 06 各種調査・分析
- 07 優良事例自治体等調査

